

2026年2月16日

京王電鉄株式会社

株式会社あすいく

鉄道アセットを活用した体験型保育サービス「駅いく」第3弾を
富士見ヶ丘車両基地および富士見ヶ丘乗務区で
3月15日（日）に実施します！

富士見ヶ丘車両基地見学などで子どもの好奇心を刺激、保護者には安心の時間を提供

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：都村 智史、以下「京王電鉄」）と株式会社あすいく（本社：東京都港区、代表取締役社長：幸脇 啓子、以下「あすいく」）は、3月15日（日）に、京王電鉄の鉄道アセットを活用した体験型保育サービス「駅いく in 富士見ヶ丘」を実施します。

「駅いく」は、あすいくが鉄道会社と連携して運営する体験型保育サービスです。休日に保育士がお子さまをお預かりし、鉄道に関する特別な体験を通じて学びや楽しさを提供するとともに、その間に保護者の方が自由な時間をお過ごしいただけるプログラムです。

第3弾となる今回は、普段立ち入ることのできない井の頭線富士見ヶ丘車両基地や富士見ヶ丘乗務区を舞台に、車両基地見学・1000系レインボー車両を使ったアナウンス体験および井の頭線運転士・車掌とのお話タイムなど、特別な鉄道体験を提供します。

京王電鉄とあすいくは、今後も鉄道アセットを活用した体験型保育の可能性を検証しお客さまに提供することで、より住みやすく、子育てのしやすい沿線づくりを目指していきます。

なお、本取り組みは、鉄道事業者が中心となり、社会課題の解決や未来づくりの可能性拡大といった社会的インパクトのあるイノベーションを推進する「TRIP（Tokyo Railway Innovation Partnership）」が支援しています。



《キービジュアルイメージ》

本件のポイント

- ① 3月15日（日）に、京王電鉄の鉄道アセットを活用した体験型保育サービス「駅いく in 富士見ヶ丘」を実施
- ② 富士見ヶ丘車両基地見学・1000系レインボーカラー車両を使ったアナウンス体験および井の頭線の運転士・車掌とのお話タイムなど、特別な体験が出来るプログラムを提供
- ③ 今後も鉄道アセットを活用した体験型保育の可能性を検証し、お客さまに提供することで、より住みやすく、子育てのしやすい沿線づくりを目指す

1. 「駅いく in 富士見ヶ丘」について

(1) 概 要

株式会社あすいくが運営する、鉄道会社のアセットを活用した体験型保育サービス「駅いく」を活用し、富士見ヶ丘車両基地・富士見ヶ丘乗務区で体験型保育イベントを実施します。当日、富士見ヶ丘乗務区入口にてお子さまをお預かりし、その日だけの特別なプログラムを提供します。

(2) 実施日時

3月15日（日） 10：00～14：00

(3) 実施場所

井の頭線富士見ヶ丘車両基地・富士見ヶ丘乗務区

(4) 参加対象者

年中・年長（2019年4月2日～2021年4月1日生まれ）

(5) 定 員

24名 ※先着順・完全事前予約制

(6) 参 加 費

13,000円（税込み） ※限定Tシャツ・ランチ・傷害保険を含む

(7) プログラム概要

- ・富士見ヶ丘車両基地見学
- ・1000系レインボー車両内で実際の放送装置を使用したアナウンス体験
- ・1000系レインボー車両の洗浄の様子を車内から見学
- ・1000系レインボー車両の運転台乗車体験
- ・富士見ヶ丘乗務区で、実際の点呼の様子や寝室・お風呂などを見学
- ・井の頭線運転士・車掌とのお話タイム

※詳細は特設ページをご参照ください。

(8) 応募方法・その他

以下の特設ページをご参照ください。

URL : <https://parent.asuiku.net/ekiiku/keio/fujimigaoka/260315>

※ご利用には「あすいく」公式LINEとのお友だち登録（<https://lin.ee/PmczXhp>）および安心・安全なお預かりのために、お子さま情報をあすいくに登録していただく必要があります。

2. お客様のお問い合わせ先

(1) 駅いくについて

株式会社あすいく メール：info@asuiku.net TEL：050-3177-5031

(2) その他

京王お客様センター TEL：03-3325-6644 (9:00～18:00)

【参考1】駅いくについて

保育士がサポートして、4時間たっぷり、駅や車両基地などで本物の鉄道コンテンツに触れながら過ごす体験型保育プログラム。子どもたちのワクワクを大切に、好きなことにたっぷり浸る時間を創ります。同時に保護者にはひとときの自分時間としてお過ごしいただけます。現在では、関東・関西を中心とした多くの鉄道会社と提携し、地域を問わず幅広く実施しています。



《《第1弾実施の様子（イメージ）》》



《《第2弾実施の様子（イメージ）》》

【参考2】TRIP (Tokyo Railway Innovation Partnership)について

TRIPは「TIB CATAPULT^{※1}」にて選定された、都内全域に多様なアセットを持つ鉄道事業者（小田急電鉄株式会社、京王電鉄株式会社、京浜急行電鉄株式会社、JR東日本スタートアップ株式会社、株式会社西武ホールディングス、東急株式会社、西日本鉄道株式会社、東京地下鉄株式会社、東武鉄道株式会社、相鉄ホールディングス株式会社、名古屋鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社）とTIS株式会社が中心となり、社会課題の解決や未来づくりの可能性拡大といった社会的インパクトのあるイノベーションを創出するクラスター^{※2}です。

<https://tib-trip.com/>

※1 TIB CATAPULTは、東京都の事業として、「クラスター」と東京都が協定を締結し、クラスター領域におけるスタートアップとの連携・協働を推進、イノベーション創出を目指す事業です。 <https://tibcatapult.metro.tokyo.lg.jp/>

※2 クラスターとは、企業や大学、海外支援機関で構成される団体群

【参考3】京王電鉄によるオープンイノベーションの取り組み

京王電鉄では2022年度から、スタートアップ企業をはじめとした外部パートナーとの共創によるオープンイノベーションプログラムを実施しています。また、成長領域の探索を目的とし、これまで複数のVCファンドやスタートアップ企業への出資を実施しています。

公式サイト：<https://www.keio.co.jp/railroad/keio-open-innovation/>



《《京王オープンイノベーションプログラムメインビジュアル》》